

平成 29 年度第 5 回安塚区地域協議会次第

日時：平成 29 年 8 月 22 日（火）

午後 7 時から

場所：安塚区総合事務所 3 階 301 会議室

1 開 会

2 会長挨拶

3 協 議

- | | |
|------------------------------|----------|
| (1) 地域活動支援事業に係る課題等について | 資料 No. 1 |
| (2) 他団体との意見交換会の開催について | 資料 No. 2 |
| (3) 平成 29 年度安塚区地域協議会視察研修について | 資料 No. 3 |
| (4) 安塚区地域協議会としての審議内容について | |

4 報 告

- | | |
|--------------------|----------|
| (1) 地域懇談会の開催結果について | 資料 No. 4 |
|--------------------|----------|

5 その他

次回開催 9 月 25 日（月）午後 7 時 開会

6 閉 会

地域活動支援事業に係る課題等について

課題・意見・改善策等

1 制度全般について

※提案書内容の改善や市全体で設けるべき審査基準といった制度全般についての課題等を記入してください。

2 安塚区の採択基本方針について

※補助金額、助成回数や補助対象事業といった採択する際の基準についての課題等を記入してください。

3 プレゼンテーション・採点・審査方法について

4 その他全体に係る課題、改善点等

※平成 29 年 9 月 8 日までに事務局へ提出してください。
※記入欄が足りない場合は裏面に記入してください。

町内会長・自治会長と安塚区地域協議会との意見交換会 実施計画（案）

1 経緯・目的

平成 28 年度第 10 回安塚区地域協議会で、灯の回廊を例に挙げてイベントや道普請といった地域活動を行う際の運営スタッフの高齢化や人員不足について協議したことから、地域活動の実施主体である町内会長等と意見交換を行い、地域活動の課題と今後の方策を共有することにより、自主的審議事項や地域活動支援事業の提案につなげていく。

加えて、地域活動支援事業について、提案事業の固定化や提案件数の減少を改善するため、町内会長等に地域活動支援事業の趣旨等を説明するとともに、町内会長等の地域活動支援事業に対する認識等を調査する。

2 開催日時及び会場

- ・日時 平成 29 年 10 月下旬 午後 3 時～5 時
- ・会場 ゆきだるま温泉「雪の湯」

3 出席者

- ・安塚区町内会長及び自治会長
- ・安塚区地域協議会委員

4 内容

(1) 開会 安塚区地域協議会長挨拶

(2) 議題

○地域活動の課題について

具体的な内容： _____

○上越市地域活動支援事業について

具体的な内容： _____

(3) その他

- ・安塚区地域協議会について

(4) 閉会 安塚区地域協議会副会長挨拶

5 その他

- ・意見交換会後に懇親会を開催

平成 29 年度安塚区地域協議会視察研修について（案）

1 日程 平成 29 年 10 月下旬 午前 10 時 ～ 午後 3 時

2 視察内容・視察先

(1) テーマ

「地域活動支援事業（安塚区）採択事業の現状について」

(2) 視察内容

- ・事業概要、成果
- ・購入、整備した備品等の管理状況
- ・今後の展望等

(3) 視察先

No	事業名	団体名	採択年度	区分
1	安塚リバーサイドロード 魅力アップ事業	直峰町内会	H28. 29	観光
2	沼木の里づくり推進事業	朴の木自治会	H27. 28. 29	景観
3	細野未来づくり交流推進 事業	細野町内会	H28	まちづくり
4	横尾義智記念館保全管理 事業	行野自治会	H28. 29	文化
5	船倉町内会のコミュニティ 活性化と安全安心を守る 事業	船倉町内会	H26	防災
6	・安塚おもてなし促進事業 ・区内イベントに伴う にぎわい促進事業	安塚観光協会	H25 H26	観光

※視察先、順路や時間については、今後採択団体と調整し決定

3 その他

- ・六夜山荘での昼食を予定しています。
- ・視察研修は、市マイクロバスにより移動します。
- ・町内会長等との意見交換会と同日に開催するため、視察研修終了後、そのままバスで意見交換会会場（雪の湯）に移動します。

安塚区地域懇談会 開催結果

開催日	会場	対象町内会	参加人数
平成 29 年 6 月 19 日 (月)	船倉地域生涯学習センター	上船町内会、中船町内会、樽田川町内会	12 人
平成 29 年 6 月 20 日 (火)	須川ふれあいセンター	須川町内会	13 人
平成 29 年 6 月 21 日 (水)	真萩平地区集落開発センター	おぎの町内会	26 人
平成 29 年 6 月 23 日 (金)	克雪管理センター	菱里町内会	14 人
平成 29 年 6 月 27 日 (火)	B & G 海洋センター	おぐろ町内会（行野自治会、大原自治会、芹田自治会、小黒自治会、切越自治会） 和田町内会	17 人
平成 29 年 6 月 28 日 (水)	朴の木地区集落開発センター	おぐろ町内会（菅沼自治会、朴の木自治会）	12 人
平成 29 年 7 月 6 日 (木)	安塚コミュニティプラザ	安塚町内会、牧野町内会、上方町内会、本郷町内会、石橋町内会、直峰町内会	10 人
平成 29 年 7 月 7 日 (金)	中川地域生涯学習センター	坊金町内会、細野町内会	23 人
合 計			127 人

船倉地域生涯学習センター

質問・要望等の内容	回答
<p>・船倉生涯学習センターは、数年前から取り壊しの話が出ている。市の方針はどうか。わかっている範囲で教えてほしい。</p> <p>・避難所については、町内会が分町した際に、災害時は各町内会でいったん集まり、その後、様子を見ながら避難所へ集まることとしている。</p> <p>・灯の回廊では、雪茶屋の食材を各町内会の集会所で調理し、持ってくることはできない。校舎側を取り壊した場合、体育館側にトイレと厨房的なものが無いと、イベントで困るし、避難所としても機能しないのではないか。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>安塚区内の生涯学習センターは、全て廃止の方針であるが、現在はいずれも廃止されていない。船倉生涯学習センターについては、今まで作業場として賃貸していた人が、合併前上越市に引っ越しされた。今までは、賃貸されていたので取り壊せないということで進めてきた。賃貸されなくなると、この施設の使用は非常に少なくなる。また、この施設は維持費がかなり掛かる。一方で、体育館は指定避難所となっている。木造部分を取り壊した場合、トイレが無くなってしまう。トイレの無い避難所はあるのかということになる。今後の課題とし、関係課と協議していきたいと思っている。</p> <p>全体を取壊しするとなった場合、避難所をどうするかといったことと、灯の回廊で施設を使用できなくなるが、皆さんはどのように考えておられるのか。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>災害時には、ほかの避難所へ輸送することも考えられる。灯の回廊については、年に1回の事業のために費用をかけて施設を残すのかということもある。灯の回廊での使用で問題があると思うので、皆さんと協議が必要と思う。</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・前所長のときに、集落内の排水路を変更してほしいと要望した。担当が来て、話をするとのことだったが、来ていない。側溝が詰まって、住宅の方の水路に水が入り、道路が一部抜けて修繕した。現場を見に来たかも確認できていない。</p>	<p>(山崎所長) 記録を見ると、現場を確認するということだけで終わっている。 (小林G長) 現場を確認する。 (山崎所長) 今回はきちんと返答する。</p>
<p>・市道の除草について、須川へ向かう道は実施されているが、中船町内会の道も要望すれば実施してもらえるのか。</p>	<p>(小林G長) 業者委託で行っている場所は、現在作業を行っている。要望の路線が、除草対象となっているか、懇談会終了後に確認したい。</p>
<p>・毎年話をしているが、川岸が侵食されて、川岸にある倉庫の下が宙に浮いている状態となっている。川は去年直してもらったが、倉庫の裏を通して、細い沢が行っている。この沢が掘れてしまって、建物自体が宙に浮いている。再三に渡って何とかしてほしいと言ってあるが、一向に話は進んでいない。沢の流れるところの川底だけ浅くすれば崩れなくなるだろうということで、川底に石を入れてもらった。しかし、脇の方をかまっていなかったので、だんだん崩れてきている。このため、大雪でもあれば、建物がひっくり返る可能性がある。川は石を積んでもらったが、その上部は抜けてそのままになっている。</p> <p>・川の侵食でこのような状態になったので、これ以上できないというのは矛盾しているのではないか。</p> <p>・これで修復は終わりかと聞いたら、今のところはこれで終わりとは聞いている。</p>	<p>(市川次長) 川の部分は直している。要望の場所は民地の部分になってしまう。 (山崎所長) 去年の記録を見ると、現地を確認し、川は県で修復している。現状の修繕としては、残りは民地となるので、行政としては現状の修繕が限界である。市、県ではこれ以上修復できないと話をしたとある。</p> <p>(山崎所長) 川の関係なので、県の担当となるが、県も現場を確認した上で、修復を行い、これ以上は難しいという判断だと思う。</p> <p>(山崎所長) 再度確認し、県と連絡を取って、状況をお伝えする。</p>

質問・要望等の内容	回答
<ul style="list-style-type: none"> 船倉生涯学習センター付近の道路を横断するグレーチングが、除雪で壊れている。 	<p>(小林G長) 現場を確認し、回答する。</p>
<ul style="list-style-type: none"> トンネル手前にある電線の支柱（トンネルのライト用）が折れ曲がっている。1, 2年前に雪が原因で折れ曲がり、替えてもらったが、またひどくなっている。できれば電線を地下に埋めてもらいたい。 	<p>(市川次長) 現地を確認する。</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・空き家対策の進捗状況を教えてほしい。行政の対策が見えない。</p> <p>・市の行政代執行により取り壊した家が1軒でもあれば、市の取り組みが見えるが、見えてこない。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>空き家対策については、空き家は基本的には個人の財産になるので、行政が手を出せない場合がある。皆さんの要望に応えられないのが現状だと思う。危険な空き家については、条例を制定し、対策を行う方向で動いている。建築住宅課が現地を確認し、危険空き家の判定を行っている。所有者等に対し適切に管理するよう広報紙やホームページで周知している。また、危険空き家であると判定されると、特定空き家の所有者に対し、適切な維持管理を行うよう依頼している。</p> <p>(池田班長)</p> <p>須川では、危険な空き家や、維持管理が不適切な空き家が3軒あることを確認している。所有者に対して、毎年、適正に管理するよう文書を発送している。また、同時に取り壊しに関する補助制度のチラシ等を同封している。管理不適切な特定空き家等については、行政代執行による取り壊しも考えなければならないが、個人の財産であるため、かなり難しい。安塚区だけの問題ではなく、市全体の問題ととらえて、取り組みを行っている。</p> <p>(市川次長)</p> <p>空き家の対策を始めたのは最近であり、所有者が分かる空き家については、他人に被害を与えた場合は、損害賠償が発生するといった文書を発送している。所有者がすぐに対応するかは難しい話だと思うが、市ではそのような対応を進めている。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>目に見えることになると、市の通知により、空き家を取り壊すといったことだが、そのほかは、強制代執行となる。個人の財産にかかわることになるので、そこには至っていない状況である。市は何も動いていないとい</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・平成 27 年の 5 月に空き家対策特別措置法が制定されたが、市に対してどの程度権限があるのか。行政代執行についてだが。</p> <p>・毎年、所有者に適切な管理の文書を発送していると聞いているが、空き家の問題を解決する方法を行わなければ、何も変わらないのではないか。</p>	<p>う状況ではないということを御理解いただきたい。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>市で、空き家対策の計画を作り、計画に基づく対策を行うといったことや、必要な事項を定めるといったことがある。詳細は後日お知らせする。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>個人の所有物であるため、なかなか踏み込めない部分があるということが現状である。</p>
<p>・クマやイノシシといった獣害対策はどのようになっているのか。猟友会も減少している。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>昨年、上越市内では、安塚区が一番クマの目撃情報が多かった。今年も 3 月 5 日からクマの目撃情報があり、4 月にも大原地内でクマがいるとの情報があり、職員が現地に出向き、クマの撮影を行った。民家の近くに 1 時間ほどいたので、人的被害の発生が懸念され、わなを仕掛けた。5 月 6 日の早朝にクマがかり、処分した。それ以降、目撃情報はない。先日、菱ヶ岳で小熊を見たという情報があったが、確認はとれていない。クマがいないというわけではないと思うので、今後も注意していきたい。</p> <p>イノシシの被害については、区内の皆さんから直接連絡を受けていない。円平坊から電気柵の申請があったと聞いている。</p>

質問・要望等の内容	回答
	<p>(市川次長)</p> <p>電気柵の設置には補助制度があり、御利用いただければと思う。</p> <p>(山崎G長)</p> <p>電気柵の補助については、実際に被害があった農地が対象となる。翌年度の申請となるので、補助の申請には、現場写真が必要となるので、撮影を行い、保管しておいてほしい。また、農業共済組合で、電気柵の貸し出しを行っているので、急な被害の場合には、農業共済組合へ連絡してほしい。大島区、浦川原区の吉川区側の被害が大きい。電気柵が多く設置されている。猟友会のメンバーが減少しており、市では猟銃免許の取得に対し、補助を行っている。御相談いただきたい。</p>
<p>・NPO雪のふるさと安塚で、介護認定者を有償ボランティアで送迎してもらい、助かっている。介護認定を受けていない人でも一人暮らしの高齢者で、足腰が弱い人もいるが、送迎できないか。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>制度により介護認定者しか送迎できない。</p> <p>(横尾G長)</p> <p>市では、高齢者の外出支援事業を行っている。年齢要件があるが、対象者にはバス券を配布している。</p> <p>(市川次長)</p> <p>要望としてお聞きする。地域のなかで対応しているところもあるが、今後の課題だと思う。</p>
<p>・久比岐野の用水路だが、除雪により取り入れ口のホースが欠落した。修理を要望したが、河川の関係で、県の対応となるとのことだった。その後の進捗を聞きたい。</p>	<p>(小林G長)</p> <p>担当が県に出向き、どのような回答を得たのか把握していないので、確認して連絡する。</p>

真萩平地区集落開発センター

質問・要望等の内容	回答
<p>・林道の除草や側溝の維持管理を行ってほしい。</p> <p>・県でも道路パトロール員が巡回しているが、壊れている場所を修理していかないのか。</p>	<p>(小林G長)</p> <p>パトロール員や業者委託の場所もある。また、職員が出向いて確認する場合もある。しかし、それだけでは確認できない場所もあるので、皆さんから連絡をいただきたい。</p> <p>(小林G長)</p> <p>市のパトロール員は、レミファルト等の資材により応急的に修理できるところは、修理を行っている。県も同様なパトロールを行っていると思う。パトロールの方法などを再度パトロール員に伝え、県にも御意見を伝えたい。</p>
<p>・中山間地域等直接支払制度の事務手続きについては、NPO雪のふるさと安塚が行っている。このため、事務手続きなどの問い合わせについては、浦川原区へ行かず、NPO雪のふるさと安塚で済んでいる。今後もNPO雪のふるさと安塚の担当へ指導などを行い、この体制を維持してほしい。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>安塚区では、各集落協定の事務をNPO雪のふるさと安塚が受託している。NPO雪のふるさと安塚は、中山間地域等直接支払の事務に一生懸命取り組んでいるので、御意見を伝える。</p>
<p>・安塚診療所だが、今後の診療所の運営について教えてほしい。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>市では、新しい医師を探している。3人ほど内々に話を進め、1人の医師と決まりかけたが、諸事情により来ることができなかった。竹内先生はまだ診察ができるので、できるだけ続けると言われているが、早めに次の医師を見つけてほしいとお願いされている。竹内先生は医療法人竹内クリニックを立ち上げ、市から指定管理により診療を受託していたが、法人を解散したいということで、解散の手続きを行っている。このため、今年から直営で診療所を運営し、竹内先生を雇用している。指定管理から直営に運営方法が変わったが、今までどおりの診療を行っている。市では引き続き新しい医師を探している。</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・ T P P について、アメリカは参加しないが、その他の国で締結すると報道されている。締結されると、豚肉は 1/10 の値段になり、米の値段にも影響が予想される。T P P については反対することを念頭に進めてもらいたい。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>アメリカが参加しないという話を聞いているが、正式に発表されていない。今後については不明である。上越市議会でも T P P について議論されており、国等の具体的な動きがあると、議会も動くと思う。今後の T P P について情報が無いので、御意見としてお聞きする。</p>
<p>・ 市道で側溝や構造物が傷んでいると思うが、修理が進んでいない。限られた予算、予算が無いという回答しかないのか。</p> <p>・ 1 か所や 2 か所程度、修繕を行っても良いのではないか。できればなんとか実施してほしい。</p>	<p>(小林G長)</p> <p>たくさんの修繕要望がある。限られた予算の中で修繕している。緊急度の高い修繕から実施している。皆さんから我慢していただいている場所があることは申し訳ないと思っている。優先度をつけながら修繕を行っている。</p> <p>(小林G長)</p> <p>要望された全体の修繕場所で判断していることを御理解いただきたい。</p>
<p>・ 町内会要望を毎年提出している。昨年と同じ要望内容を提出しているが、修繕等の対応はどのようになっているのか。数年間同じ内容の要望を提出しているが、一向に実施されない。実施をお願いしたい。</p> <p>・ 要望書の記入方法について、箇条書きといった内容でもよいのか。</p>	<p>(小林G長)</p> <p>以前提出された要望を破棄することはない。同じ職員が対応していれば、1 度提出していただければ良いかと思うが、職員の異動などがあり、引き継ぎがきちんとされないと、要望を知らないといったことが予想される。このため、今まで実施されていない要望事項に対して、再度提出をお願いしている。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>現状がどのようになっているのか、わかればよいので、提出をお願いします。</p> <p>(小林G長)</p> <p>要望に基づき、現場を確認し、優先度を考えた上で対応する。</p>

質問・要望等の内容	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年も要望したが、凍結予防剤の散布を今年も要望したい。 	<p>(小林G長)</p> <p>凍結防止剤散布の要望は昨年いただいている。その時にも回答しているが、浦川原、大島、安塚の3区に対応するための機械を載せて移動する軽トラックが1台のみであり、散布する時間帯は、ほぼ同じなので同時には散布できない。主要な市道から順番に散布している。散布している場所以外で御要望があれば、お知らせ願いたい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の除雪担当から、市道について危険か所があれば、写真等を提出してほしいと連絡があった。年に1回か2回程度、集落を決めて業者、自治会長、市の担当と合同で危険な場所を確認したらどうか。合同で立会い、優先的に修繕する場所を決めれば、町内会要望の修繕実施につながると思うが、どうか。 	<p>(小林G長)</p> <p>要望の伺い方法の問題なのかと思う。各主管課に報告し、対応したいと思う。安塚、大島、浦川原で、より良い方法があれば考えていきたい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 雪だるま温泉の営業時間を夜9時頃まで延長してほしい。 ・ 営業時間が短くなると、霧ヶ岳温泉ゆあみのように閉館するのではという不安がある。利用客を増やす方法の検討をキューピットバレイに働きかけてほしい。 	<p>(山崎G長)</p> <p>営業時間については、平成27年12月から経営改善の方針として、平日は11時から6時とした。経費などを検討した上での取り組みで、経営改善を図っている。指定管理のキューピットバレイでは、曜日により時間延長なども考えていきたいと検討を始めている。現在は、平日は午後6時まで、土、日は午後8時までとなっているが、日が長くなる時期には営業時間を延ばすなど検討している。御意見はキューピットバレイに伝える。</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・ごみ集積所の建物が、合併と同時に各集落に譲渡された。老朽化してきたので、修理が必要だと感じている。市としての対応は何かあるのか。</p>	<p>(山崎所長) 護美の家(ごみ集積所の建物)は、安塚区独自の建物である。ほかの区と合わせるため、集落に譲渡されたと聞いている。ごみの集積所を設置する際には、補助金があるが、修繕については無い。護美の家は集落所有なので、管理は集落となる。</p>
<p>・各集落にある駐車場が集落に譲渡された。冬期の除雪車の重みで傷んでいる。はがれたアスファルトのかけらが、近くの水田に入り、困っていると聞いている。市として何か対応はないのか。</p>	<p>(山崎所長) 各集落にある駐車場は、安塚独自の事業で、市町村合併により地域に譲渡されている。このため、駐車場の管理は地域で行うこととされている。除雪で破損したのであれば、その時点で業者に言えば、業者で修繕されることがあるかもしれない。</p>

克雪管理センター

質問・要望等の内容	回答
<p>・区内の時報について、現在は昼の時報が12時だが、以前は11時30分だった。元に戻せないか。12時では困る。</p>	<p>(池田班長)</p> <p>上越市では全市で1つの周波数を使い、放送を開始した。その際に、ほかの区では、皆さんから御意見などを伺い、時報の放送時間を決定した経緯がある。安塚区でも同様な方法で決定したと思われる。現在の時間を変更した場合、混乱することも予想されるので、時報の変更には慎重な対応が必要と判断される。御意見としてお聞きし、どのようにするのか対応を図る。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>安塚区町内会長協議会で協議し、地域の意見を取りまとめとめるといった、地域からの意見をいただければ、対応したいと思う。</p>
<p>・安塚診療所の医師が市の職員となったが、高齢であり、後継者について市ではどのような活動を行っているのか。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>安塚診療所は、竹内クリニックという医療法人に指定管理として委託していた。現在の竹内先生からは、以前から後継者を見つけてほしいと依頼があり、市では、医師を探す業者などにも依頼し、探してきた経緯がある。昨年、3人ほど医師の候補者がいて、実際にこちらへ視察に来た医師もいたが、結果として後継者にならなかった。また、竹内先生は医療法人の解散を考えており、このため、医療法人による指定管理を委託できないことから、市では、竹内先生を直接雇用した。運営方法は変更されたが、以前と同様の診療を行っている。市では、後継者をいろいろな関係機関に打診するとともに、医師を探す業者数を増やすなどの対応をしている。地元に関係する医師に声をかけたり、医師を募集する雑誌などに記載するなど、手を尽くして医師を探している。地域医療推進室が中心となって活動しているが、安塚区総合事務所でも連携して対応している。市では、最優先で取り組んでいる。</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・減反政策が今年で廃止されるが、報道などによると、各自治体に配分額が示されている。今の状況を教えてほしい。</p>	<p>(田中班長)</p> <p>新潟県では、国が減反数量を配分しない以上、目標数量は示さず、この程度減反してほしいという目安を示している。今までは、行政指導のもと、減反を実施してきた。今回は、減反を実施するかしないかは、農業者の判断によるものになるだろうとされている。市、JAも対応策が無い状態では問題だろうということで、コシヒカリ以外の外食用品種の作付けを進めるといった取り組みを行っている。新潟県農業再生協議会も存続するので、今後も再生協議会が中心となって減反への対応を展開していくだろうと予想している。飼料米への交付金が継続されるし、大豆、そばの交付金も継続される。そのような交付金を有効に利用していくといった方針も検討されている。</p>
<p>・二本木の消火栓が傾いていると総合事務所へ連絡した。大雪になるともっと傾くと思うが、対応はどうなっているのか。</p> <p>・確認したら、その後の対応について連絡がほしい。</p>	<p>(池田班長)</p> <p>現地を確認した。傾いているが、現状ではまだ修繕すべき状態になっていないと判断している。傾きが大きくなり、連絡いただければすぐに確認する。また、必要があれば修繕を行う。</p> <p>(市川次長)</p> <p>連絡を徹底する。</p>
<p>・信濃坂集落にチェーン脱着場がある。駐車場のようになっている場所があるが、表面の舗装がはがれてきている。除雪されると、はがれたアスファルトが雪と一緒に散らばってしまう。補修してもらいたい。</p>	<p>(大島班長)</p> <p>現地を確認して、回答したい。会議終了後、場所を教えてほしい。</p>
<p>・山鳥毛の購入が決定したが、購入に対して、寄付金はどの程度集まったのか。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>寄付金は、1億円には達していないと聞いている。詳しくは把握していない。</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・山火事、芝火災について、過去5年間ほど毎年4月の終わりごろの日曜日に発生している。転出した人が元の家に戻り、ごみの焼却や野焼きをしたことが火事の原因となっている。対策をとってほしい。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>今年も山火事があり、以前住んでいた人が戻り、ごみを燃やしたことが原因と聞いている。古い家を残しておいて、別荘のように利用している人がいる。たき火の取り扱いや、危険性を知らない人が多いと感じている。安塚区総合事務所でも、対策を検討しなければならないと感じている。</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・冬期の各集落の駐車場の確保をお願いしたい。各集落の駐車場は各集落に譲渡された。その際、駐車場の除雪について、便宜を図ってほしいと要望し、可能な限り従来どおりの除雪を行うと聞いている。小黒集落の駐車場は国道に面しているため、除雪は県に移管され、県で除雪を行ってもらっている。集落内で国道の排雪場所のトラブルがあり、その関係で、県から以前のような駐車場の除雪ができないと言われている。県に働きかけ、以前のような除雪をお願いしたい。排雪場所のトラブルについては、集落でも解決を図るので、対応をお願いしたい。</p>	<p>(小林G長)</p> <p>駐車場の確保という観点からは、私から回答できない。状況は把握している。冬に向けて解決しなければならないことだと思う。県を交えて、除雪や排雪のことも含めて整理していきたい。</p>
<p>・集落の住民が高齢化しており、道路の維持管理に苦勞している。市道を管理する場所が相当あり、以前は除草剤を散布していたが、今はできないということで、草刈りをしているが負担が大きい。NPO雪のふるさと安塚で除草をしている場所もあるようだが、除草の委託場所を再検討して、こちらの市道も除草を行ってほしい。</p>	<p>(小林G長)</p> <p>高齢化により、道路の維持管理に苦勞されているという話は、他の集落からも聞いている。市で維持管理が可能かどうか即答できないが、状況を詳しくお知らせいただきたい。委託している範囲を見直すというなかで、町内で要望する部分をお話しいただければと思う。</p>
<p>・切越の避難所は特定の避難所になっている。耐震の強度が不足しているため、地震時には開設できない。地滑りにも対応していない。安塚区総合事務所から耐震の強度について満たしているので変更したいと連絡があった。話の内容がよく理解できなかった。同じような状況の避難所がほかにもあると思う。その避難所と足並みをそろえたいと思っている。また、開設して、事故が起きた場合、責任はどうなるのか。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>切越集落開発センターと行野集落開発センターについて、同様な内容で自治会長に説明を行った。現在の耐震基準は、昭和57年以降の基準に当てはめて判断している。当初、自治会長に確認した際は、耐震が無いと回答があり、耐震は無いと判断したが、改めて確認したところ、昭和57年以降の建物であるため、耐震があると判断した。</p> <p>(池田班長)</p> <p>自治会長が考える耐震は、大きな地震があっても倒壊しない建物のことを想定されていると思うが、上越市では、昭和57年以降の避難所は全て耐震性があると判断している。震度6といった地震があった場合、避難</p>

質問・要望等の内容	回答
	<p>所は倒壊しないのかといったこともあるが、一つの基準として、昭和 57 年以降の建物は耐震があると判断している。切越と行野の避難所は昭和 57 年以降の建築であり、現在耐震が無いとされている表示を、耐震があるという表示に変更したいということで連絡を行った。</p>
<p>・消火栓のホース等を格納する箱があるが、老朽化して 2 個壊れている。更新の補助はあるのか。</p>	<p>(池田班長)</p> <p>自主防災組織等の活動育成事業があり、補助上限 30 万円の中で、格納箱だけでなく、担架やヘルメットなども補助している。おぐる町内会が補助対象町内会なので、過去の補助を含めて上限の 30 万円まで補助されていると補助できないので、確認する。</p>
<p>・上越魚沼高規格道路の早期完成を望んでいるが、進捗状況を教えてほしい。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>上沼道については、松代方面の工事もあるが、安塚と上越の間を優先的に開通させたいと聞いている。予算も集中的につけていると聞いている。正確な情報ではないが、上越と安塚間の開通は、県立武道館が完成するまでを目標として取り組んでいると聞いている。</p>
<p>・やすらぎ荘の雪室の再利用について、どのような人が利用しているのか教えてほしい。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>雪室の利用については、1 パレットで 1 か月 5,000 円の料金が必要だが、どなたでも利用できる。また、台車は 1 か月 3,000 円となっている。雪だるま財団が事務局となって進めている「雪室推進プロジェクト」で、企業の利用を募りながら事業を進めている。</p>
<p>・かたくりの家の利用率はどの程度あるのか。中はきれいで、たまに行くが、なぜ満杯にならないのか。募集範囲は、近隣の区だけなのか。また、入所している人が退去することも聞いている。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>入所できる人は、身の回りのことはできるが、一人で暮らすには不安のある人が入所している。それぞれの部屋があるが、共同の炊事場や居間があり、生活できるようになっている。条件に合致し、希望していただければ入居できる。現在、2 部屋空いているが、希望する人がいない。対象者の地域は限定しておらず、上越市全域の人を対象としている。保健師などが相談を受け、希望されれば入居</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・入退去が決まったら、地元にも連絡がほしい。また、和田町内会の住民として接した方がよいのか、あやふやな面がある。</p> <p>・災害時には、和田町内会に住んでいるが、住民でないので救助しないというわけにはいかないと思う。</p>	<p>できる体制をとっている。施設を有効に使っていただければと思っている。現在の入居者のうち、1人が養護老人ホームに行きたいということで、ほぼ決定だと聞いている。</p> <p>(横尾G長)</p> <p>数年前は、満室だった時期もあった。民生委員の会議や、包括支援員やNPOだよりなどでPRを行っている。体が動くうちは、自宅で生活し、できなくなれば、介護施設へ行く高齢者が多いのではと思う。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>地元の人から施設の維持管理をしてもらっている面もあり、連絡する。</p> <p>(市川次長)</p> <p>アパートだと正式な住民として取り扱っていないこともある。通常、高齢者の施設となると、入居者は町内会の枠組みに入っていない場合がほとんどである。</p> <p>(市川次長)</p> <p>見守っていただきたいと思う。交流の場所などに声をかけていただき、交流の機会を作っていただければありがたいと思う。町内会でどうするか整理していただければと思う。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>入居している人の取り扱いについて、担当の高齢者支援課と相談する。</p>
<p>・少子化が進んでいる。小・中一貫校や生徒数の少ない中学校の統合といったことについて、検討などを行っているのか状況を知りたい。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>昨年の浦川原区で行われた市長とのキャッチボールトークでは、中学校の合併は考えていないと話があった。また、議会でも質問があったが、市が主導しての合併は考えていない。地域で中学校などの合併の機運が盛り上がれば、皆さんの意向に沿って市も動かなければならないと考える。小規模校だから競争が無く、学力が低下するのではないかという不安があるという議員からの質問があったが、安塚区の児童・生徒の状況を見ると、そのようなことはないと思っている。ただ</p>

質問・要望等の内容	回答
	<p>し、部活動の人数が少なくなると、気がかりな面もあるが、教育長からは、部活動について決まりはなく、大規模校だからと言って希望の部活があるとは限らない。大切なのは、部活動を通して仲間とがんばることが大切であり、部活動が少なくても仲間との交流が育まれるといわれていた。人数が少なくなると、他の学校と合同で大会に参加できるという制度になっているので、今後もこの制度を利用し取り組んでいく。</p>

朴の木地区集落開発センター

質問・要望等の内容	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎年町内会要望を提出している。前年実施されなかった要望を再度提出している。内容は昨年と同じであるが、再度の提出が必要なのか。 ・ 改善できる点があればお願いしたい。 ・ 要望の数が決まっていて、継続して要望したかったが、あきらめた要望もある。要望の数は決まっているのか。 	<p>(山崎所長)</p> <p>前年の内容をきちんと引き継ぎできていれば、毎年同じものを提出しなくても良いという考えがあるが、実施していない要望が、1年経過したことで状況が変わったといったこともあると予想されるため、再度の提出をお願いします。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>毎年要望していた事項が、今年提出されないと、要望しないと判断する場合もある。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>要望の数に制限はない。優先順位があり、要望に応えられない場合がある。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路パトロールの業務内容について聞きたい。市道だけでなく林道もパトロールしている。林道の側溝が詰まって、道路に水が流れていても、そのまま通行している。 ・ 市道の簡易補修で、市の職員が実施していた。ありがたいと思うが、業者と違い、交通誘導員がいないため、危険に感じた。職員が補修する際は、十分に注意して実施してほしい。 	<p>(小林G長)</p> <p>道路パトロールについては、非常勤職員2人を採用し実施している。市道のパトロールが中心であるが、林道、農道も通行するので、その際に、2人で応急的に対応できる修繕については実施することになっている。しかし、気付かずに通行する場合もあると思う。皆さんが気付いた場所があれば連絡をいただきたい。いただいた情報を基に、パトロール員や職員が対応を図りたい。</p> <p>助言としてお聞きする。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市道、林道の雑草が伸びてきている。除草が遅い。また、道路の除草が部分的で全線の除草がされていない。丁寧な除草をお願いしたい。 	<p>(小林G長)</p> <p>市道については、年間2回除草を行っている。1回目の除草を、現在実施している。2回目の除草は秋の予定である。林道についても除草の準備を進めている。除草する時期や場所について、受託業者には、自治会長に連絡するよう指導しているが、十分伝わっていないようである。このため、業者に徹底するよう指導し、また、皆さんがお気付きの場所</p>

質問・要望等の内容	回答
	<p>などについて、実際の除草の場所とかい離がある場合、情報のやり取りを行い、対応していきたいと考えている。</p>
<p>・人間ドックの申し込みなどについて教えてほしい。</p>	<p>(横尾G長)</p> <p>今年の分は5月末までに申し込んでほしいと広報紙でお知らせしている。内容をきちんと把握していないので、確認し回答する。</p>
<p>・安塚診療所の医師は高齢であり、いつ辞めるかわからない状況である。今後の医師の確保について、市、総合事務所はどんな取り組みをしているのか。</p> <p>・雪だるまクリニックについてはどうなのか。復活する可能性は無いのか。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>安塚診療所については、昨年も後継者確保に向けて取り組んでいた。竹内先生からも、後継者を早く見つけてほしいと要望されていた。今年の状況は、医療法人竹内クリニックに委託していたが、竹内先生からは、高齢であり竹内クリニックを解散したいという意向があり、現在は、解散の手続きを行っている。このため、市では今年の4月、委託から、先生を直接市で雇う直営方式に変更した。今までどおりの診療であるが、内部ではそのように変更している。昨年、3人の医師が興味を示し、その内1人が後継者として決まりかけていたが、諸般の事情で来てもらえなかった。今年も引き続き医師を探している。木田では、地域医療推進室が担当しており、総合事務所では木田の担当課と連携を図っている。医師を紹介する事業所があり、昨年もお願いしたところ、1人の医師が興味を示し、安塚まで来ていただいた。今年も同じ事業所をお願いするとともに、さらに紹介する業者を増やし、また、別のルートで医師を探している。市長も非常に気にしており、早めに後継者を見つけるよう取り組んでいる。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>過去に経営していた医療法人が撤退し、その後の医療法人も手を引いたと聞いているので、復活は難しいと思っている。</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・ 朴の木集落にシェアハウスができた。設立者が移住し、集落の一員として定住された。春先に、設立者に対し、田舎屋をシェアハウスとして利用したらどうかと尋ねた経緯がある。また、6月16日午後、9人の上越市議会議員がシェアハウスを視察し、設立者と意見交換を行った。その際に、地元住民も参加した。シェアハウスを、山間部、市街地、海岸部に展開し、移住、定住につなげたいと設立者から話があった。また、田舎屋、手しごと館を利用して行きたいと話があった。市として、支援策や考えを聞きたい。シェアハウスや設立者は、地域に活力を与えてくれる立場にあると思っている。</p> <p>・ 手しごと館は譲渡できると聞いている。個人に譲渡はできるのか。個人では難しいと聞いている。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>シェアハウスの設立者から、正式に田舎屋を使いたいという話は聞いていない。直接の担当課は、自治・地域振興課であり、担当課とシェアハウスの設立者は話をしている、シェアハウスを造ったので、協力してほしいと要請があったと聞いている。現在の市の協力としては、シェアハウスのPRを行っている。利用者がいないので、いろいろな場面でPRを行っている。安塚区総合事務所でも、ホールにチラシを設置している。</p> <p>(山崎G長)</p> <p>田舎屋については、運営協議会と協議した結果、平成28年4月から休止としている。施設を再開するとなれば、相当の維持管理費が掛かると予想される。シェアハウスとして使う場合、譲渡を受けて施設を使うという形態であればよいが、賃貸としての利用は、協議が必要と判断される。手しごと館も同様であり、また、補助金の処分制限期間が終了していないため、当初の目的以外の利用ができるのかといったことを新潟県と協議ししなければならない。協力できることは協力するが、協議が必要である。</p> <p>(山崎G長)</p> <p>地元の地域振興に資するのであれば譲渡が可能だが、シェアハウスとしての使用が該当するかは協議が必要である。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>個人に譲渡が可能か確認する。</p>
<p>・ 市からの配布物が不足する場合がある。注意してもらいたい。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>注意する。連絡をいただければすぐお届けする。</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・地域活動支援事業のプレゼンテーションだが、申請書の内容を見れば事業内容が分かるのではないかと。人前で説明することに慣れていないため、申請をためらう人もいると思う。方法を変更できないか。</p> <p>・過去の地域協議会委員は、疑問があると現地へ出向き、申請理由などの把握に努めていた。現在の地域協議会委員は動いていないのではないのか。現在の方法は、市が決めたのか、あるいは地域協議会委員が決めたことなのか。また、質問の内容については、重要な内容ではないと感じた。プレゼンテーションの必要性が感じられない。</p>	<p>(山崎所長) 書面だけだと内容が分からないことがある。審査の際に、疑問、不明のまま判断するわけにはいかない。このためプレゼンテーションを行っている状況にある。お気持ちは理解できるが、今後も現在の方法で実施する予定である。</p> <p>(山崎所長) 地域協議会委員で方法を決定した。質問の内容については、各地域協議会委員の判断によるものと思う。御意見として地域協議会に伝える。方法については、地域協議会と相談する。</p>
<p>・防犯灯を10個LEDに更新した。市では1/3補助しているが、他町内会の資料で、その町内会が負担した金額より安い金額で更新ができた。市の補助制度を利用すると、町内会の負担が大きくなるのはおかしいのではないかと。</p> <p>・防犯灯は、防犯に関する内容なので、全て市で費用負担してほしい。</p>	<p>(池田班長) 市の補助は、実際掛かった金額に対し1/3補助を行う。街灯の設置位置や個数により単価はすべて違う。場合によっては、他の町内会の負担額より安い値段で設置できる場合も考えられる。その際には、その安い値段の1/3を補助している。</p> <p>(山崎所長) 御要望としてお聞きする。</p>
<p>・除雪車により道路が破損した。除雪車が回転する場所になっているので修理をお願いします。</p>	<p>(小林G長) 現地を確認する。</p>
<p>・集落で焼き肉大会を行っている。雨天の場合は田舎屋の体育館を利用したいが、可能か。</p>	<p>(山崎G長) 確認し連絡する。</p>

安塚コミュニティプラザ

質問・要望等の内容	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て広場の利用状況を教えてほしい。また、利用する子どもが少なくなっていると思うが、職員2人必要なのか。 	<p>(横尾G長)</p> <p>詳しい資料が手元に無いため、正確にお答えできないが、毎日の利用は2人から3人である。安全安心面から、職員は2人体制としている。午前9時30分から午後3時まで開園している。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・安塚区体育施設管理運営費で、B&G海洋センターの照明器具を取り外すと聞いたが、利用者が少ないから外すのか。 	<p>(山崎所長)</p> <p>照明は、グラウンドとテニスコートにある。テニスコートは、利用者が少ないことと、コートが老朽化により傷んでいる。このため、休止としていたが、今回、廃止となった。今年の予算では、廃止となったテニスコートの照明を取り外す経費を計上している。グラウンドは利用できる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・直峰城跡への林道は、雑草により自動車の通行ができない。管理はどのようになっているのか。 ・直峰城跡を訪れる人が多くいる。除草する時期を早めて実施してほしい。 ・毎年7月末に転入教職員の現地視察が行われており、直峰城跡を視察している。事前に林道を確認したら、雑草が伸び、マイクロバスが通行できないと分かったため、急ぎよ除草してもらった。直峰城跡を訪れる人は、良い印象を持たないと思う。イベントで通行する場合があるので、除草の回数や時期について配慮願いたい。 	<p>(小林G長)</p> <p>林道の除草については、入札が終了し、NPO雪のふるさと安塚に委託した。今後、NPO雪のふるさと安塚で、除草作業を行う予定である。</p> <p>(小林G長)</p> <p>林道の除草については、年間1回の予定である。早い時期に除草すると、その後、除草しないため、草丈が伸びてしまう。除草の時期を考えて実施しているので、御理解いただきたい。</p> <p>(小林G長)</p> <p>イベント等で、どの時期に道路を通行するのかお知らせいただきたい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・直峰城址の林道のカーブミラー取り付けは、町内会のボランティアで行っている。林道 	<p>(市川次長)</p> <p>引き続き検討を行う。</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>の維持管理は、NPO雪のふるさと安塚へ委託している。このため、NPO雪のふるさと安塚でカーブミラーも対応するよう要望した。前向きに検討すると回答があったが、引き続き前向きに検討してもらいたい。</p>	
<p>・健診の啓発等も大事だと思うが、下越地方では健診を受けると、商店で使えるポイントがもらえる制度がある。商店の利用者増や健診の受診率の上昇にもつながると思うので、検討できないか。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>健診には税金が使われており、さらにポイントにも税金が使われる。自分の健康は自分で守ることが基本だと思うが、健診の受診率が上がれば、医療費や介護保険料の減少につながることも予想されるため、担当課では総合的に考えて制度を実施している。御意見は担当課に伝える。</p>
<p>・山の上コンサートや虫川大杉駅で元気市が行われている。出店方法が分からない。また、山の上コンサートが行われたことを知らない地元の商店主がいた。出店したいという人が多くいたが、どこに申し込んでいいのか分からないという人がいた。周知の方法を検討してもらいたい。</p>	<p>(山崎G長)</p> <p>元気市については、浦川原産業グループで事務局を担当している。元気市のチラシに出店の希望があれば、産業グループへ問い合わせしてほしいと案内している。出店料が必要だが、どなたでも出店できる。各区の商工会も実行委員であり、商工会へもお問い合わせ願いたい。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>山の上コンサートについては、上越市は関与しておらず、個人で開催した。イベントの2か月ほど前に、安塚区総合事務所へ開催の話があり、安塚区総合事務所では、地元の商店の出店に配慮してもらおうようお願いをしている。結果として、地元からの出店は少なかった。イベントの企画者は、安塚区出身であり、安塚区を盛り上げたいと考えている。また、今回のイベントの反省点を踏まえ、次回のイベントにつなげていきたいと聞いている。御意見は伝えたいと思う。</p>
<p>・安塚多目的交流施設の管理費が908千円ある。一部は安塚町内会への委託料だと思う。昨年、施設の障子の張り替えをお願いしたが、最終的には安塚町内会で張り替えを行った。908千円も予算があるのであれば、予</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>予算は、必要な金額の積み上げにより計上している。このため、予備費的な予算は無い。翌年度の予算要求時に要望があれば、新年度予算要求に反映させたいと思う。</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>備費的な予算により、町内会の負担ではなく、市で実施できなかったのか。</p> <p>・担当は、現物（障子紙）であれば支給すると言っていた。</p> <p>・掃除は町内会で行っているが、施設の修繕は、市で行うと思っていたので、こちらからは報告せず、障子は数年間そのままの状態だった。修繕されないため、昨年度の途中で安塚区総合事務所に話をした。総合事務所では施設の確認を行わないのか。</p> <p>・町内会で材料を購入し、張り替えた人に謝礼を払った。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>ほかの区でも同様な予算があり、ほかの区との予算のやりくりで、現物の支給であれば対応可能だったのではないかと思われる。基本的には、予算は積み上げで計上しているので、予備費的な予算は無い。必要な作業等があれば、9月頃までに御連絡をいただきたい。</p> <p>(横尾G長)</p> <p>9月、10月頃に担当が施設を確認し、必要な作業経費や、安塚町内会と協議し、予算要求を行っていきたい。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>施設の確認を行うが、気付かない点もあると思うので、お気づきの点があれば御連絡をお願いしたい。</p> <p>(山崎所長)</p> <p>対応状況を改めて確認する。</p>
<p>・細野の地域おこし協力隊の活動に興味を持っている。細野以外での活動に制限があると良くないと思っている。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>基本的には、細野集落の計画に基づき、地域おこし協力隊を導入している。ほかの地域へ行って仕事を行うことは考えていない。しかし、研修などでほかの地域へ行くことや、地域全体の状況を知らなくてはならないと思うので、ほかの地域の祭りに参加するといったことを行っている。細野地域だけでなく、ほかの地域へ出向き、研修するといったことも考えている。さまざまな地域で勉強することも重要だと考えている。</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・小黒川の堤防の草刈りが行われると思う。草刈りの時期を、カメムシ防除の前に行ってほしい。航空防除の前、8月上旬までに終了してほしい。</p>	<p>(山崎所長) 堤防の除草は新潟県が行うので、県に伝える。</p>
<p>・市道の除草については、NPO雪のふるさと安塚が受託して、船倉地域から始めていると聞いている。市道安塚牧線については、年間2回の除草を行うと聞いているが、いつ頃、どの路線を除草するのかわからないため、事前の周知をしてほしい。</p>	<p>(小林G長) 市道の除草については、現在、1回目の作業を行っている。2回目は、夏から秋にかけて実施予定としている。除草受託業者には、作業の日時と場所の計画ができた段階で、該当する町内会長にお知らせするよう指導している。業者から連絡があると思う。</p>
<p>・B&G海洋センターの夜間のアリーナ使用については、予約制に変更され、2日前までに連絡が必要とされた。市ではスポーツの推進を行っているが、スポーツ施設の利用を制限していると感じる。経費節減は理解できるが、スポーツ施設利用の門戸を閉ざさないようにしてほしい。</p>	<p>(山崎所長) 市内の各スポーツ施設のアリーナでは、使われていない時間帯が多い。昨年の秋から、見直しを開始した。体育施設は、誰でもいつでも利用できることが基本だと考えているが、使われていない時間帯について、経費を掛けているのはどうなのかという話があった。安塚区総合事務所では、以前と同様な利用形態を要望したが、最終的には現在の利用形態となった。予約をすれば使える状況にあり、また、受付業務を受託している安塚スポーツクラブでは、急な利用でも、人の手配がつけば利用可能としている。また、スポーツ振興の観点から、昼間の空いている時間に、安塚スポーツクラブがスポーツ教室等を行い、利用率の増加と、スポーツによる健康増進を図る取り組みを計画している。</p>
<p>・B&G海洋センターのプール利用では、7月の土曜日は上越市こどもの日パスポートで無料となるが、8月の夏休み期間は無料とならない。上越市全体の制度であるが、夏休み中も無料となるよう要望したい。</p>	<p>(山崎所長) 要望としてお聞きする。</p>
<p>・安塚区内には、壊れた家屋がある。個人の所有物なので、市では対応できない部分もあると思うが、所有者へ連絡するなどの対応が取れないのか</p>	<p>(山崎所長) 全国に空き家があり、問題となっていたため、空き家対策特別措置法が施行され、上越市でも対策を始めた。危険な空き家については、危険空き家として指定を行い、所有者等</p>

質問・要望等の内容	回答
	<p>に取り壊しや、適正な管理をお願いしている。年間2回通知を発送し、申し入れを行っている。対応がされないと、最終的には行政代執行が可能となるが、個人の財産であり、手順が必要とされている。市では、手順を踏んで、所有者等に文書で依頼を行っている。また、総合事務所では、強風の時などに空き家をパトロールし、確認している。</p>

中川地域生涯学習センター

質問・要望等の内容	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・昨年、防災関連の要望で、ハンドマイクとテントを要望した。その後、対応できるかどうか連絡が無い。どのような状況になっているのか。 	<p>(山崎所長)</p> <p>確認し、連絡する。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・坊金の大杉へ向かう林道が、雑草により自動車の通行ができない。大杉を見学する人もいることから、時期に合わせて除草をお願いしたい。 	<p>(小林G長)</p> <p>林道坊金高山線の除草については、NPO雪のふるさと安塚に委託している。先日、入札により決定したので、これから作業を行う予定である。除草を行う時期等についての御要望やイベント等の実施を考慮した除草を検討したいので、御連絡をお願いする。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・林道に記念碑がある。誰が管理しているのか不明である。町内会に管理を任せるのか、市で行うのか、はっきりしてほしい。林道は、県単事業により開設されて、安塚町の時代に、新潟県が設置した。桜が植栽され、公園的に使っているが雑草が多い状況にある。 ・今までは集落のある人がボランティアで除草していたが、高齢により難しくなった。林道の除草に合わせて、除草してもらうか、集落で管理しなければならないのではと思う。 	<p>(山崎所長)</p> <p>記念碑の所在を知らないなので、現地を確認するとともに、調べる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・坊金の大杉は、雪害により枝が折れた。県指定の天然記念物なので、県に修復、治療等をお願いしているが、県では予算が厳しいと言われている。坊金集落でも維持に協力してきたが、負担が大きい。市からも支援をお願いしたい。 	<p>(山崎所長)</p> <p>折れた枝の片づけに集落の皆さんから御協力いただき、感謝している。現在、市の担当課である文化行政課と今後の木の治療などについて協議を行っている。方針等が決定したらお伝えする。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・安塚区における主な事業の予算額は、それぞれの項目で予算がつくのか、それとも区への予算額を割り振ったのか。 	<p>(山崎所長)</p> <p>予算要求は、全て見積書を取って、必要額を積み上げて予算を要求している。また、優先順位により、予算要求したが、予算がつかなかったものもある。今回の資料にある主な事業は、安塚区全体の予算額ではなく、概略であり、一部のみを計上している。</p>

質問・要望等の内容	回答
<p>・かたくりの家の利用者はどれくらいいるのか。</p> <p>・入居費用はどれくらいか。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>旧保育園を改修して、高齢者が入居する施設にしている。身の回りのことはできるが、一人で生活することに不安がある高齢者が入居している。それぞれの部屋はあるが、炊事場と、コミュニティの部屋は共同となっている。収容人員は最大で5人までとなっており、現在3人が利用している。入居の際は、条件があるが、包括支援センターなどと相談されて入居している。</p> <p>(横尾G長)</p> <p>9畳の部屋と11畳の部屋があり、9畳の部屋が9,000円、11畳の部屋が11,000円となっている。そのほか、電気料、燃料費等がある。3～4,000円程度掛かる。それとは別に自分の食事代が掛かる。風呂、トイレ、炊事場の経費は、市で負担している。</p>
<p>・広報紙で紹介される文化活動のサークル活動については、合併前上越市での活動が多く、各区での活動は少ないと感じている。そのほかのサークル活動についても、合併前上越市での活動が中心で、取り残されているように感じる。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>一般的には、サークル活動は、公民館活動の一環であり、公民館ではサークル活動のきっかけづくりを中心に活動している。安塚区では、書道の写経や、陶芸教室を行っている。体験した人が、その後も活動を続けている状態が、サークル活動としている。きっかけづくりをしているが、安塚区では、皆さんが自主的に活動を続ける状況になっていない現状がある。</p>
<p>・空き家対策について、空き家は個人の所有物であり市の対策に限界があることは理解しているが、なんとかできないものか。</p>	<p>(山崎所長)</p> <p>空き家対策特別措置法が施行され、市でも法律に基づき取り組みを行っている。危険空き家については、基準により認定し、所有者等に適正な維持管理や取り壊しの依頼を行っている。文書により依頼を行っている。法律が施行され、取り組みが始まったばかりである。段階を経て、最終的には行政代執行となるが、その段階まで達していない。このため、年2回、所有者等に文書で依頼している状況である。空き家は個人の所有物であり、</p>

質問・要望等の内容	回答
	行政は手を出せない部分もあり、所有者等へ周りの住民が困っていると伝えている。
<p>・市道だけでなく、国道、県道も同様だが、雑草が多く、路肩が狭くなっている。除草剤も散布されているようだが、ほとんど枯れていない。自動車の屋根にも覆いかぶさるように生えている道路もある。高齢者が電動カートで走行していると、カーブで見えない場合があり、非常に危険に感じる。路肩だけでなく、道路法面の上部も除草をお願いしたい。市だけでなく、国、県にもお願いしたい。</p>	<p>(小林G長)</p> <p>県に対しては、要望を伝える。市道については、交通の危険性がある場所については、パトロール等により現地を確認し、対応したいと考えている。皆さんが気付いた点があればお知らせ願いたい。</p>
<p>・直峰城址の林道へ行ったが、去年は除草されていたが、今年はまだ除草されていなかった。どのようになっているのか。</p>	<p>(小林G長)</p> <p>林道の除草は、業者に発注したばかりであり、これからの作業となる。</p>